

第1号・第3号被保険者用申込書類（イメージ）



お手続きの際は、**本人確認書類**が必要です。
【氏名】【住所】【生年月日】が記載されているものをご用意ください。
(例)運転免許証、健康保険証のコピーなど

国民年金基金連合会 御中 届書コード 01011 事務処理センター用 1枚目

個人型年金加入申出書

●必ず記入例をご覧ください。●太枠内に必要事項をボールペンで、はっきり、分かり易く記入ください。●選択項目の□にはし点を記入ください。
●訂正は、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲空白に訂正事項を記入ください。●身元確認書類(運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等)のご提示をお願いします。

1. 申出者 全ての加入申出者をご記入ください。▼申出者自ら署名する場合、身元確認書類の提示は不要です。

氏名 フリガナ 基礎年金番号 年 月 日 性別 ☐ 男 ☐ 女
生年月日 ☐ 昭和 ☐ 平成 連絡先電話番号
住所 フリガナ 市区町村コード ()

2. 被保険者の種別 必ずいずれか1つにし点を記入のうえ、「3.掛金の納付方法」以降の該当項目をご記入ください。

☐ 第1号被保険者▶会社員以外の自営業者
☐ 第2号被保険者(65歳未満)▶共済組合員を除く会社員等
☐ 第3号被保険者▶会社員、公務員に扶養されている配偶者
☐ 共済組合員(65歳未満)▶国家公務員共済組合の長期組合員、地方公務員共済組合の長期組合員、私立学校教職員共済制度の長期加入者
☐ 任意加入被保険者(60歳以上65歳未満の日本国内に住所を有する者)(任意加入被保険者用別紙の提出が必要)
☐ 任意加入被保険者(20歳以上65歳未満の海外居住者)(任意加入被保険者用別紙の提出が必要)

3. 掛金の納付方法 **記入不要**

4. 掛金引落口座情報 「個人私込」の場合は加入申出者をご記入ください。第1号・第3号・任意加入被保険者も同様です。
「事業主私込」の場合で、事業主私込の加入者は今日が初めてである、又は、口座から直近12か月以内に引落実績がない、もしくは不明であるときは、事業主をご記入ください。

口座名義人 フリガナ 金融機関 届出印 **必ず2枚目に金融機関届出印を押印してください**

■ ゆうちょ銀行以外の金融機関 ■ どちらかを選択してください ■ ゆうちょ銀行 ■

金融機関名 ☐ 銀行 ☐ 労働金庫 ☐ 農協 ☐ 信用金庫 ☐ 信託 金融機関コード 種目コード 166 契約種別コード 30
支店名 ☐ 本店 ☐ 支店(支所) ☐ 出張所 支店コード 通帳記号 通帳番号(右詰め)
預金種別 ☐ 普通 ☐ 当座 ☐ 口座番号(右詰め)

5. 掛金額区分 ☐ 掛金を下記の毎月定額で納付します。 ☐ 納付月と金額を指定して納付します。 **記入不要**

毎月の掛金額 千 0 0 0 円 **コールセンターにご連絡ください。加入者月別掛金額登録・変更届をお送りします。**

6. 現在のお勤め先(事業所情報) **記入不要**

登録事業所 番号 事業主の氏名 企業年金制度等の加入状況

7. 付加保険料納付状況・国民年金基金加入状況について **記入不要**

☐ 国民年金の付加保険料(納付月額400円^(※2))を納付している。
☐ 国民年金基金に加入している。 右欄を記入 国民年金基金加入者番号 掛金月額 ※2 千 円

8. 給付金・年金の受給状況について **記入不要**

☐ iDeCoの老齢給付金(一時金を含む)を受給している。 老齢給付金受取口座番号 老齢厚生年金を繰り上げ受給していない。

【第3号被保険者】

国民年金の加入者のうち、厚生年金、共済組合に加入している第2号被保険者に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者(年収が130万円未満の人)を第3号被保険者といいます。

配偶者が自営業者等の第1号被保険者である場合は、専業主婦(夫)であっても第3号被保険者とはなりませんので、ご注意ください。



第2号被保険者用(会社員等)申込書類 (イメージ)



お手続きの際は、**本人確認書類が必要です。**
【氏名】【住所】【生年月日】が記載されているものをご用意ください。
(例)運転免許証、健康保険証のコピーなど

国民年金基金連合会 申請書		届書コード [0101]		事務処理センター用	
個人型年金加入申出書				1 枚目	
●必ず記入例をご覧のうえ、ご記入ください。●太枠内に必要事項をボールペンで、はっきり、分かり易くご記入ください。●選択項目の□にはし点を ご記入ください。●訂正時は、訂正箇所を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。●身元確認書類(運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等)のご提示をお願いします。					
1. 申出者		全ての加入申出者がご記入ください。▼申出者自ら署名する場合、身元確認書類の提示は不要です。			
氏名フリガナ		基礎年金番号		—	
氏名		生年月日		性別	
		昭和5年 月 日		男 ☐ 女 ☐	
住所フリガナ		市区町村コード		連絡先電話番号	
〒				() -	
2. 被保険者の種別 必ずいずれか1つにし点を ご記入のうえ、「3.掛金の納付方法」以降の該当項目をご記入ください。				【第2号被保険者】 【共済組合員】の方は ご記入ください。	
☒ 第1号被保険者▶会社員以外の自営業者 ☒ 第2号被保険者(65歳未満)▶共済組合を除く会社員等 ☒ 第3号被保険者▶会社員、公務員に扶養されている配偶者 ☒ 共済組合員(65歳未満)▶国家公務員共済組合の長期組合員、地方公務員共済組合の長期組合員、私立学校教職員共済制度の長期加入者 ☒ 任意加入被保険者(60歳以上65歳未満の日本国内に住所を有する者)(任意加入被保険者用別紙の提出が必要) ☒ 任意加入被保険者(20歳以上65歳未満の海外居住者)(任意加入被保険者用別紙の提出が必要)				3. 掛金の納付方法 ☒ 事業主払込 ☒ 個人払込	
4. 掛金引落口座情報 「個人払込」の場合は加入申出者がご記入ください。第1号~第3号~任意加入被保険者も同様です。 「事業主払込」の場合で、事業所内において事業主または加入者が今回初めてである、又は、口座から12ヶ月以内に全額振替がない、もしくは不届であるときは、事業主でご記入ください。					
口座名義人 フリガナ		金融機関 届出印		必ず2枚目に 金融機関届出印を 押印してください	
個人払込の場合、本人名に限定・署名付きは不可					
■ ゆうちょ銀行以外の金融機関へ どちらかを選択してください ■ ゆうちょ銀行へ					
金融機関名称		金融機関コード		科目コード 166 契約種別コード 30	
☒ 銀行 ☒ 労働金庫 ☒ 信連 ☒ 農協 ☒ 信用金庫 ☒ 信組		支店コード			
支店名 ☐ 本店 ☐ 支店(支所) ☐ 出張所		通帳記号		通帳番号(右詰め)	
預金種別 ☒ 普通 ☐ 当座 ☐ 口座番号(右詰め)					
5. 掛金区分					
☒ 掛金を下記の毎月定額で納付します。○ ☐ 納付月と金額を指定して納付します。○					
毎月の掛金額 千円 〇 〇 〇 円		コールセンターにご連絡ください。「加入者別掛金登録・変更届」をお送りします。			
【第2号被保険者】 【共済組合員】の方は 勤め先の別紙の「事業主の証明欄」に記入後、 申出者が「事業主の証明欄」から右側に貼ってください。					
※1:共済組合員及び電子申請の場合、 登録事業所番号を必ず記入してください。					
【第1号被保険者】 【任意加入被保険者】の方では いづれに該当する場合はご記入ください。					
※2:この場合も含めて68,000円が 限度額となります。					
60歳以上の方は ご記入ください。					
6. 現在の勤務先(事業所情報)					
登録事業所 番 号※1		フリガナ			
企業年金制度等の 加入状況		登録事業所 名 称			
7. 付加保険料納付状況・国民年金基金加入状況について					
☐ 国民年金の付加保険料(納付月額40円)を支払っていません。 ☐ 国民年金基金に加入しています。 右欄を記入 ▶ 国民年金基金 加入資格					
掛金月額 千円 円					
8. 給付金・年金の受給状況について					
☒ iDeCoの老齢給付金(一時金を含む)を受給していない。 ☒ 老齢基礎年金・老齢厚生年金を繰り上げ受給していない。					

国民年金基金連合会 御中

届書コード 13062

事務局処理センター用

事業所登録申請書 兼 第2号加入者に係る事業主の証明書

1枚目

●必ず記入例をご覧のうえ、ご記入ください。
 ●毎月の掛金額には上限があります。詳しくは記入例でご確認ください。
 ●訂正は、訂正部分は二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。
 ●お勤め先への無会等により、事業主の記入欄を無断で作成・改変したと認められた場合、本加入(変更)手続きが取り消されることがあります。

●太枠内に必要事項をボールペンで、はっきり、分り易くご記入ください。
 ●選択項目の□にはし点をご記入ください。

1. 申出者の情報

証明を受ける
申出者氏名

基礎年金番号

—

希望する
掛金の納付方法

☒ 事業主払込

☐ 個人払込

申出者

2. 掛金額区分

☐ 掛金を下記の毎月定額で納付します。

どちらかを選択してください

☐ 納付月と金額を指定して納付します。

毎月の掛金額

千

0

0

0

円

コールセンターにご連絡ください。【加入者別掛金登録・変更】をお送りします。

3. 企業型確定拠出年金の加入状況 企業型確定拠出年金に加入している方は以下の項目について確認のうえ、□にし点をご記入ください。

☐ 企業型確定拠出年金の加入者向けWEBページの基礎年金番号、性別、生年月日が、年金手帳または基礎年金番号通知書の内容と一致しています。
☐ 個人型年金と企業型確定拠出年金を合計した掛金額が拠出限度額を超過した場合、個人型年金の掛金額が自動減額されることを確認しました。

4. 事業主の署名等

郵便番号

電話番号

—

—

事業所名称
(カナ)

申出者について、個人型年金の加入者資格があることを証明し、
 「事業所登録」がない場合、この証明書の内容で登録を申請します。

証明日 令和 年 月 日

※3ヵ月以内有効

住 所

事業所名称

事業主名称(代表者氏名 氏名)

(証明・担当名称)

※個人事業主の場合、事業主の住所および氏名を記入。

5. 企業年金制度等の加入状況

番 号

別添のフローチャートを実施し、
 担当番号を左欄にご記入ください。

上記の番号が「10」「11」「12」「13」のいずれかに該当する場合は、□にし点を記入ください

☐ 申出者はマッチング拠出を選択していません。
☐ 事業所の事業主掛金は年単位拠出ではありません。

6. 申出者を使用している厚生年金適用事業所の住所・名称

郵便番号

電話番号

—

—

事業所名称
(カナ)

住 所

事業所名称

※「4.事業主の署名等」と同一の場合、記入不要。

7. 連合会への「事業所登録」の有無等(複数回答可)

☒ 「事業主払込」で登録済 事業主払込用
登録事業所番号
☒ 「個人払込」で登録済 個人払込用
登録事業所番号
☒ いずれの登録もない ☒ わからない

※事業所番号が不明な場合、空欄でも構いません。但し電子申請の場合は番号の記入が必須です。

市区町村コード

掛金納付方法

☐ 1: 事業主払込

企業名称区分

☐ 2: 個人払込

8. 掛金の納付方法 必ずいづれかを選択してください

☒ ① 申出者が希望しているため、「事業主払込」とする。
☐ ② 申出者が希望しているため、「個人払込」とする。
☒ ③ 申出者は「事業主払込」を希望しているが、「個人払込」とする。
☒ ④ 申出者は「個人払込」を希望しているが、「事業主払込」とする。

9. 資格取得等日

退職手当等制度の種類

同制度の実施主体

同制度の根拠法令等

昭和

平成

令和

年

月

日

①事業所で実施している退職手当等

事業主

所得税法第30条

昭和

平成

令和

年

月

日

②中退共(中小企業退職金共済) 建退共(建設業退職金共済)
連退共(連続製造業退職金共済) 林退共(林業退職金共済)

独立行政法人勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済法

昭和

平成

令和

年

月

日

③特退共(特定退職金共済契約)

特定退職金共済団体(例)商工会議所

所得税法施行令第73条第1項第1号

会社員等の方が
お勤め先に記入していただ
く書類です。

※上記の画像はイメージです。詳細は実際のものとは異なる場合があります。(2022年8月作成)



第2号被保険者用(公務員等)申込書類 (イメージ)



お手続きの際は、**本人確認書類が必要**です。
【氏名】【住所】【生年月日】が記載されているものをご用意ください。
 (例)運転免許証、健康保険証のコピーなど

国民年金基金連合会 御中 届書コード 01011 事務処理センター用 1枚目

個人型年金加入申込書

●必ず記入例をご覧ください。●太枠内に必要事項をボールペンで、はっきり、分かり易くご記入ください。●選択項目の□にはし点を記入ください。
 ●訂正は、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。●身元確認書類(運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等)のご提示をお願いします。

1. 申出者 全ての加入申出者がご記入ください。▼申出者自ら署名する場合、身元確認書類の提示は不要です。

氏名 フリガナ 基礎年金番号 年 月 日 性別 ☐ 男 ☐ 女
 生年月日 ☐ 昭和 ☐ 平成 年 月 日 連絡先電話番号 () -

住所 フリガナ 市区町村コード () -

2. 被保険者の種別 必ずいずれか1つにし点を記入のうえ、「3.掛金の納付方法」以降の該当項目をご記入ください。
☐ 第1号被保険者▶会社員以外の自営業者
☐ 第2号被保険者(65歳未満)▶共済組合員を除く会社員等
☐ 第3号被保険者▶会社員、公務員に扶養されている配偶者
☐ 共済組合員(65歳未満)▶国家公務員共済組合の長期組合員、地方公務員共済組合の長期組合員、私立学校教職員共済制度の長期加入者
☐ 任意加入被保険者(60歳以上65歳未満の日本国内に住所を有する者)(任意加入被保険者用別紙の提出が必要)
☐ 任意加入被保険者(20歳以上65歳未満の海外居住者)(任意加入被保険者用別紙の提出が必要)

【第2号被保険者】
 【共済組合員】の方は
 ご記入ください。

3. 掛金の納付方法 ☐ 事業主払込 ☐ 個人払込

4. 掛金引落口座情報 「個人払込」の場合は加入申出者が記入ください。第1号・第3号・任意加入被保険者も同様です。
 「事業主払込」の場合で、事業所内において事業主払込の加入者は今回が初めてである、又は、口座から直近12か月以内に引落実績がない、もしくは不明であるときは、事業主で記入ください。

口座名義人 フリガナ 金融機関 届出印 **必ず2枚目に金融機関届出印を押印してください**

■ ゆうちょ銀行以外の金融機関 ■ どちらかを選択してください ■ ゆうちょ銀行 ■

金融機関名 ☐ 銀行 ☐ 労金 ☐ 信連 ☐ 農協 ☐ 信金 ☐ 信組 金融機関コード 種目コード 166 契約種別コード 30

支店名 ☐ 本店 ☐ 支店(支所) ☐ 出張所 支店コード 通帳記号 通帳番号(右詰め)

預金種別 ☐ 普通 ☐ 当座 ☐ 口座番号(右詰め)

5. 掛金額区分 ☐ 掛金を下記の毎月定額で納付します。○ ☐ 納付月と金額を指定して納付します。○

毎月の掛金額 千 0 0 0 円

【第2号被保険者】
 【共済組合員】の方は
 勤め先の「事業主の証明書」に記入後、
 申出者が「事業主の証明書」から右欄に転記してください。
 ※1:共済組合員及び電子申請の場合、
 登録事業所番号を必ず記入してください。

6. 現在のお勤め先(事業所情報) 登録事業所番号 登録事業所名称

7. 付加保険料納付状況・国民年金基金加入状況について ☐ 国民年金の付加保険料(納付月額40円)を納付している。 ☐ 国民年金基金に加入している。

8. 給付金・年金の受給状況について ☐ iDeCoの老齢給付金(一時金を含む)を受給していない。 ☐ 老齢基礎年金・老齢厚生年金を繰り上げ受給していない。

国民年金基金連合会 御中 事務処理センター用 1枚目

第2号加入者に係る事業主の証明書(共済組合員用)

●必ず記入例をご覧ください。●太枠内に必要事項をボールペンで、はっきり、分かり易くご記入ください。●選択項目の□にはし点を記入ください。
 ●訂正は、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。
 ●お勤め先への照会等により、事業主の記入欄を無断で作成・変更したと認められた場合、本加入(変更)手続きが取り消されることがあります。

1. 申出者の情報 証明を受ける申出者氏名 基礎年金番号 希望する掛金の納付方法 ☐ 事業主払込 ☐ 個人払込

2. 掛金額区分 ☐ 掛金を下記の毎月定額で納付します。 ☐ 納付月と金額を指定して納付します。

毎月の掛金額 千 0 0 0 円

3. 企業型確定拠出年金の加入状況 企業型確定拠出年金に加入している方は以下の項目について確認のうえ、□にし点を記入ください。
☐ 企業型確定拠出年金の加入者向けWEBページの基礎年金番号、性別、生年月日が、年金手帳または基礎年金番号通知書の内容と一致しています。
☐ 個人型年金と企業型確定拠出年金を合計した掛金額が拠出限度額を超過した場合、個人型年金の掛金額が自動減額されることを確認しました。

4. 事業主の署名等 郵便番号 電話番号 事業所名称(カナ) 申出者について、個人型年金の加入者資格があることを証明します。 証明日 令和 年 月 日 ※3ヵ月以内有効

住所 事業所名称 事業主名称(代表者署名 氏名) (証明に担当者:)

5. 企業年金制度等の加入状況 下記の該当番号を記入してください。 番号

50 国家公務員共済組合(長期)
 51 地方公務員共済組合(長期)
 52 私立学校教職員共済制度(長期)
 53 企業型確定拠出年金および私立学校教職員共済制度(長期)
 上記の番号が【53】の場合は、□にし点を記入ください。
☐ 申出者はマッチング拠出をしていません。
☐ 事業所の事業主掛金は年単位拠出ではありません。

6. 申出者を使用している事業所の住所・名称等 郵便番号 電話番号 事業所名称(カナ) 住所 事業所名称

※「事業主の署名」と同一の場合、記入不要。適合会へ登録している名称・住所を記入。

7. 適合会への「事業所登録」の有無等 ☐ 「事業主払込」で登録済 ☐ 「個人払込」で登録済

掛金納付方法 ☐ 1:事業主払込 ☐ 2:個人払込 ☐ 3:振込

8. 掛金の納付方法 必ずいずれかを選択してください ☐ ①申出者が希望しているため、「事業主払込」とする。 ☐ ②申出者が希望しているため、「個人払込」とする。 ☐ ③申出者は「事業主払込」を希望しているが、「個人払込」とする。
 ▼「事業主払込」が困難な理由を選択してください。
☐ 「事業主払込」を行う体制が整っていないため。
☐ その他() ☐ ④申出者は「個人払込」を希望しているが、「事業主払込」とする。

左で①または②を選択した場合のみご記入ください。
☐ ①振込を選択する。
☐ ②口座振替で直近12か月以内に引落実績がある。
☐ ③口座振替で直近12か月以内に引落実績がない、または不明である。
 ③再度預金口座振替登録が必要な場合、別途「登録事業所掛金引落機関情報登録・変更届」の提出が必要となります。

公務員・私立学校教職員の方がお勤め先に記入していただく書類です。

※上記の画像はイメージです。詳細は実際のものと異なる場合があります。(2022年8月作成)



任意加入被保険者用申込書類（イメージ）



お手続きの際は、**本人確認書類**が必要です。
【氏名】【住所】【生年月日】が記載されているものをご用意ください。
（例）運転免許証、健康保険証のコピーなど

国民年金基金連合会 御中 届書コード 01011 事務処理センター用 1枚目

個人型年金加入申込書

●必ず記入例をご覧ください。●太枠内に必要事項をボールペンで、はっきり、分かり易くご記入ください。●選択項目の□には点を記入ください。
●訂正は、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。●身元確認書類（運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等）のご提示をお願いします。

1. 申出者 全ての加入申出者がご記入ください。▼申出者自ら署名する場合、身元確認書類の提示は不要です。

氏名 フリガナ 基礎年金番号 年 月 日 性別 ☐ 男 ☐ 女
生年月日 ☐ 昭和 ☐ 平成 連絡先電話番号

住所 フリガナ 市区町村コード ()

2. 被保険者の種別 必ずいずれか1つに点を記入のうえ、「3. 掛金の納付方法」以降の該当項目をご記入ください。

☐ 第1号被保険者▶会社員以外の自営業者
☐ 第2号被保険者(65歳未満)▶共済組合員を除く会社員等
☐ 第3号被保険者▶会社員、公務員に扶養されている配偶者
☐ 共済組合員(65歳未満)▶国家公務員共済組合の長期組合員、地方公務員共済組合の長期組合員、私立学校教職員共済制度の長期加入者
☐ 任意加入被保険者(60歳以上65歳未満の日本国内に住所を有する者)(任意加入被保険者用別紙の提出が必要)
☐ 任意加入被保険者(20歳以上65歳未満の海外居住者)(任意加入被保険者用別紙の提出が必要)

【第2号被保険者】
【共済組合員】の方
は、**記入不要**です。

3. 掛金の納付方法

4. 掛金引落口座情報 「個人払込」の場合は加入申出者がご記入ください。第1号・第3号・任意加入被保険者も同様です。
「事業主払込」の場合で、事業所内において事業主払込の加入者が初めてである、又は、口座から直近1か月以内に引落実績がない、もしくは不明であるときは、事業主までご記入ください。

口座名義人 フリガナ 金融機関 届出印 **必ず2枚目に金融機関届出印を押印してください**

■ ゆうちょ銀行以外の金融機関 ■ どちらかを選択してください ■ ゆうちょ銀行 ■

金融機関名 ☐ 銀行 ☐ 労金 ☐ 農協 ☐ 信連 ☐ 信金 ☐ 信組 金融機関コード 種目コード 166 契約種別コード 30

支店名 ☐ 本店 ☐ 支店(支所) ☐ 出張所 支店コード 通帳記号 通帳番号(右詰め)

預金種別 ☐ 普通 ☐ 当座 ☐ 口座番号(右詰め)

5. 掛金額区分

☐ 掛金を下記の毎月定額で納付します。○ ☐ 納付月と金額を指定して納付します。○

毎月の掛金額 千 0 0 0 円

6. 現在のお勤め先(事業所情報)

登録事業所 番号 業種 業種コード 業種名称 業種コード

7. 付加保険料納付状況・国民年金基金加入状況について

☐ 国民年金の付加保険料(納付月額400円^(※2))を納付している。
☐ 国民年金基金に加入している。 右欄を記入▶ 国民年金基金加入員番号 掛金月額 千 円

8. 給付金・年金の受給状況について

☐ iDeCoの老齢給付金(一時金を含む)を受給していない。 ☐ 老齢基礎年金・老齢厚生年金を繰り上げ受給していない。

【第2号被保険者】
【共済組合員】の方
は、**記入不要**です。

【第1号被保険者】
【任意加入被保険者】の方
は、**記入不要**です。

国民年金基金連合会 任意加入被保険者用別紙 (K-001、K-010D添付用) 1枚目

変更前の被保険者種別 届書コード 第1号被保険者 01211 第2号被保険者 第3号被保険者

基礎年金番号 氏 名

フリガナ

1. 国民年金任意加入状況について、いずれかにチェックしてください

☐ 国民年金任意加入被保険者の方(※1)
☐ 国民年金任意加入の手続き中、または手続き予定の方(※2)
申出(予定)年月を記入してください (国民年金任意加入申出(予定)年月 令和 年 月)

2. 海外に居住する日本国籍を有する方、またはこれから海外に転出予定の方はご記入下さい(※3)

・転出(予定)年月 平成 令和 年 月

・国内連絡先等 (フリガナ) 加入者との続柄

氏名

(フリガナ) 連絡先電話番号

住所 都 道 府 県 市 区 町 村

・海外住所 国 名 連 絡 先 住 所

連絡先電話番号

電子メールアドレス

- (※1) 既に任意加入被保険者であることを確認するため、日本年金機構から発行される「国民年金任意加入被保険者資格取得申出受理通知書」の写しを添付してください。
- (※2) 任意加入の申出中、または手続き予定である場合も申出はできますが、任意加入被保険者であることが確認できない場合は、個人型年金加入の承認が取り消される場合があります。また、任意加入被保険者の資格がない期間に拠出していた掛金は還付(返還)となります。なお、加入が取り消された場合でも新規加入申出時にいただいた手数料(2,829円)の返還はできませんので、ご注意ください。
- (「国民年金任意加入被保険者資格取得申出受理通知書」は不要です。)
- (※3) 海外に居住する日本国籍を有する方、またはこれから海外に転出予定の方は「住民票除票の写し」または「出国先記載の住民票の写し」の添付が必要です。「住民票除票の写し」、「出国先記載の住民票の写し」についてはその発行日が請求日(受付金融機関における「受付日」)以前3か月以内である必要があります。)

任意加入被保険者用別紙の
取り寄せはコールセンターに
ご連絡ください。

任意加入被保険者の方の
手続きにあたっての
注意事項をご確認ください



**企業型DC加入者資格喪失後、
6ヶ月以内にお手続きください。**

日本インベスターズソリューション・ファンド・テクノロジー株式会社 御中

確定拠出年金 移換時配分指定書(個人型)

1枚目

以下のとおり、移換後の配分割合を指定します。

●本枠内には全て記入必須項目です。ボールペンではっきりと漏れなく正確にご記入ください。

契約番号 9 0 3 1 5 0 0 0 0
 契約名称 野村のDeCo

記入日 20 年 月 日

運用商品名	商品番号	配分割合
マイターゲット2030野村DC	0 2 1	% 1
マイターゲット2035野村DC	0 2 2	% 2
マイターゲット2040野村DC	0 2 3	% 3
マイターゲット2045野村DC	0 2 4	% 4
マイターゲット2050野村DC	0 0 3	% 5
マイターゲット2055野村DC	0 2 5	% 6
マイターゲット2060野村DC	0 2 6	% 7
マイターゲット2065野村DC	0 2 8	% 8
マイバランスDC30・野村	0 0 4	% 9
マイバランスDC50・野村	0 0 5	% 10
マイバランスDC70・野村	0 0 6	% 11
野村DC運用戦略Fマイルド	0 0 1	% 12
野村DC運用戦略ファンド	0 0 2	% 13
リサーチアクティブO野村DC	0 0 7	% 14
ひふみ年金(野村DC)	0 2 7	% 15
スパークス厳選投資ファンドDC	0 2 9	% 16
世の中を良くする日本株 E S G	0 3 0	% 17
野村DC国内株式インデックスF	0 0 8	% 18
野村日経225インデックスF野村DC	0 0 9	% 19
野村DC国内債券インデックスF	0 1 0	% 20
キャピタル世界株式F野村DC	0 1 1	% 21
フィデリティGO・B野村DC	0 1 2	% 22
Tロウプライス世界厳選成長株F	0 3 1	% 23
野村DC外国株式インデックスF	0 1 3	% 24
野村世界ESG株インデックスF	0 3 2	% 25
野村新興国株式インデックスF	0 1 4	% 26
野村PIMCO世界インカム戦略	0 2 0	% 27
野村DC外国債券インデックスF	0 1 5	% 28
野村新興国債券インデックスF	0 1 6	% 29
野村J-REIT・F野村DC	0 1 7	% 30
野村世界REITインデックスF	0 1 8	% 31
セブン銀行DC定期5年	0 1 9	% 32
		% 33
		% 34
		% 35

ご案内

1. 次の場合、組合の配分割合により商品を変更します。組合の配分割合のご指定も無い場合には、原則未指定商品とさせていただきます。
 ・ 当分配指定書をご記入されない場合
 ・ ご提出いただいた配分指定書が当社所定の期日（原則毎月3日(祝祭日を除く)）までに到着しない場合や記載の不備が解消されない場合
 2. 最終的に移換先によって購入された商品につきましては、「お取引報告書(受取)」や「インターネットサービス」の取引履歴照会等、等にご確認ください。
 3. 移換手続きの完了後、あらたな運用商品の構成を変更するためのスイッチング(預け替え)の手続きが可能です。

ご記入要領

1. 配分割合は1%単位で指定し、その合計が100%であることをご確認ください。
 2. 配分割合が0%の場合、配分割合の指定は不要です。
 3. 記入内容が訂正される場合は、訂正箇所より一枚別紙を引き、余白に訂正後の内容を記入ください。
 (訂正) (署名) は不要です。

ご注意

1. 配分指定書の管理は契約番号・基金番号・年金番号・生年月日・電話番号・配分割合が手書きであり、ご提出の際にはお手紙でも、記入された内容を再度ご確認ください。

◆ No.0250228-1-19,0

<JIS&T使用欄>

強制区分

□1:強制

照会

※上記の画像はイメージです。詳細は実際のものとは異なる場合があります。(2022年8月作成)